

ハレルヤバプテスト教会

# いのちのパン



2014 年冬号

あなたのところに本当の安らぎといのちの糧を

Vol.8

信じる者には永遠の命がある。わたしは命のパンである。(聖書)

私たちは 2013 年、2014 年の 2 年間、季節ごとに『命のパン』を家々に配布しています。今回は「命のパン」とは何か？をお伝えします。どうぞ、あなたも食べてくださいね。

実は、「命のパン」とはイエス＝キリストが自己紹介して言われたことばです。イエスは他にも不思議なことばで自己紹介されています。「私は世の光です」「私は門です」「私は良い羊飼いです」「私は道であり、真理であり、命です」と言われたのです。イエスとは誰なのでしょう？イエスは人となられた神の御子です。人類の救い主については旧約聖書に家系、出生時、先駆者、出生地、出生方法、教え、生涯の務め、死、埋葬、復活、昇天、再臨について詳細に預言されています。その人類の救い主の預言はナザレのイエスにおいてことごとく実現したのです。イエスはアブラハム・ダビデの子、処女マリヤからベツレヘムで生まれ、銀貨 30 枚で売り渡され、十字架の恐ろしい死、罪人と共に葬られ、3 日目によみがえり、昇天されました。つまり、ナザレのイエスはメシヤ＝人類の救い主であるということです。イエスはあなたを救うために十字架で身代わりに死に、罪の呪いである死を打ち破りよみがえられたのです。すべての人の生涯において、これ以上の良い知らせはありません。神はあなたを愛しておられます。神の愛を受け入れましょう。

12 月が来ると、メシヤ＝キリストのお生まれを感謝し、お祝いするクリスマスがやって来ます。一年が終わろうとしているこの時、また忙しい忙しいといっている時にクリスマスがあることは意義深いことといえないでしょうか。やがて、すべての人に生涯の終わりが来ます。…救い主イエスは「なくてならぬものは多くない、いや 1 つだけである」と言われました。あなたは自分の生涯で、神があなたの罪を赦すためにお与え下さった救い主ナザレのイエスをどうしますか？

もし、まだあなたがあなたを愛し十字架に死によみがえられた救い主イエスを信じ受け入れていないなら、今、信じ受け入れ救われて下さい。イエスを信じ受け入れることが、「命のパン」であるイエスを食べることです。イエスの命はよみがえりの命であり、あなたは永遠の命を持つ者とされ、天国で神と共に永遠に生きます。「命のパン」をどうぞ！

☆ イエスを信じる（食べる）人は祈って下さい。

「神さま、今、私の罪のために、十字架で死に 3 日目によみがえられたイエス・キリストを私の救い主と信じ心にお迎えします。私の罪をゆるし、永遠の命をお与え下さい。キリストの御名により祈ります。アーメン！」 あなたに神の祝福を祈ります！

ハレルヤバプテスト教会牧師

谷井 悟

## 御言葉は私の足の灯火

谷井 ハンナ



幼い時から聖書は私のすぐそばにあり、両親から事あるごとに聖書のお話を聞きました。小学生の時、友達とケンカをして相手から謝ってくるのを待っている私に、「自分がしてほしいと思うことを相手にしなさい。」と母は聖書からすすめました。勇気を持ってその通りにすると、いつも心に平安がありました。中高生の時、信頼していた友人に裏切られ初めて復讐を心に抱いた時、「あなたの敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい。」と聖書から読んで聞かせてくれました。しかし、この時はなかなか素直に受け入れることが出来ませんでした。相手を許さないと決めて腹をくくったつもりでしたが、私の心は重くなる一方でした。そこで、私は本当に少しずつでしたが、祈り始めてみることにしました。そうすると、キリストが十字架上で自分を十字架につけた者達のために、「父よ彼らをお許してください。彼らは何をしているかわからないのです。」と祈られた言葉が、今ここで憎しみに燃えている私のための祈りに聞こえてきたのです。その時、私は一番大切なものを見失っていた事に気づき、時間はかかりましたがその友人と和解をする事が出来ました。今ではこの経験が私の財産となっています。また、就職してからは、自分の足りなさを日々痛感し、人と比較して落ち込む私に、「それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。」という御言葉がいつも勇気を与えてくれます。神様は目には見えません。しかし、聖書を通して私を励まし、共に歩いて下さっていることがわかるのでいつも安心です。人生に灯火があることはとても心強いことだと実感しています。

### 教えて聖書Q&A Q：クリスチャンにとっての祈りとは？

A：クリスチャンの特徴の一つは、「祈ること」です。自分のために祈ることは勿論、人のためにも真剣に祈ります。祈りは、「クリスチャンの呼吸」と言われるように、クリスチャンは、いつでもどこでも自由に祈ることができます。

まず、クリスチャンにとっての祈りとは、**創造主である神との交わり**です。キリストを信じて神の子とされた者は、神を天の父と呼び、親しく祈る特権が与えられます。親子が心を通わせて会話をすることを喜ぶように、祈りは神との幸いな交わりなのです。次に、**神への感謝**です。クリスチャンは、すべてのことを神に感謝します。ですから、食前にも、感謝の祈りをして食事をします。また、自分の願いごとを祈るだけでなく、祈りが聞かれたときも感謝の祈りをします。最後に、**神への信頼**です。祈りは、目には見えなくても、天地万物の創造主がおられることを信じる信仰の表われです。「私の全てを知り尽くし、常に守り助け、善を与えて下さる」と、神に全幅の信頼を寄せて祈れることは幸いです。

「主は私の切なる願いを聞かれた。主（神）は私の祈りを受け入れられる。」

（旧約聖書詩篇 6 篇 9 節）

## 家庭に笑顔が広がる 幸せお料理レシピ

### 生姜はちみつケーキ

体を温めて、風邪予防にも効く生姜を使った美味しいケーキです。この冬に是非お試しください。



#### <材料>

卵3個、サラダ油100g、砂糖80g

④ { すりおろし生姜 大さじ1  
はちみつ 大さじ1  
紅茶 3g

⑤ { 小麦粉 180g  
ベーキングパウダー 小さじ1  
塩 少々

(ティーパック1つ分位、細めの葉)

#### <作り方>

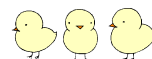
- ① 卵とサラダ油と砂糖を泡立て器でよく混ぜる。
- ② ①に④を加え、さらに混ぜる。
- ③ ⑤を合わせてふるっておき、②に混ぜる。
- ④ 型に入れて、オーブン180℃で40～50分焼く。

(竹串を刺して生地がついてこなければOK!)



## 子育てを楽しみましょう！しつけについて (4)

「子供をその行くべき道に従って教えよ。」



そうすれば年老いてもそれを離れることがない。」(聖書のことば)

仕付け(しつけ)は大切な服をきれいに仕立てていくために大切です。また、躰(しつけ)は大切な子供たちが、将来りっぱな美しい姿をしてできあがるようにしていくものです。服の仕付けは出来上がると抜き取られます。仕付けも、躰もどちらもその過程では目に見えませんが仕上がりや人間形成に大きな影響を与えます。

私たちは我が子がりっぱに育って欲しいという願いを込めて、叱ったり注意をしたりします。しかし、その躰の基準は気分やその時代の価値基準に左右されていませんか？ほんとうにこれでいいのかと悩んでいませんか？

今回の聖書のおことばに解決があります。「子供をその行くべき道に・・・」つまり、神さまに造られた人間が真の神を敬い、人を愛する心を持って生涯歩めるように、祈りつつ、愛情を込めて、忍耐強く導くのです。そのためにはまず親である私たちが神の前にへりくだり、神の愛をいただき、神の導きに素直に従う姿勢を持ちたいものです。あなたも聖書を開き、神のことばに聞き、子育てを楽しめるお母さんになれるよう祈ります。